

報道関係者各位

～辰年のはじまりに、龍の作品を愛でる～
「龍」をモチーフにした絵画・陶磁器を展示

特別展「金屏風の祭典」開催中！

岡田美術館（館長・小林忠）では現在、2024年の干支である「辰（龍）」をモチーフにした日本・中国・韓国の絵画や陶磁器を展示しております。

注目は、岡田美術館の顔ともいえる風神・雷神の大壁画「風・刻（かぜ・とき）」の作者・福井江太郎氏（1969～）による「無」と「空」の同時公開です。2018年・2020年に当館で行われたライブペインティングの作品で、勢いのある大きな双龍をお楽しみいただけます。「青花紅彩龍濤文盤」は、火焰宝珠を追う五爪の龍を中心に鮮やかな紅彩の九頭の龍が躍る、皇帝の威厳を称える逸品です。古来、爪が五つある龍は中国の王朝において皇帝の象徴とされ、様々な作品に描かれました。新年のはじまりに、縁起の良い「龍」の作品をぜひ岡田美術館にてご鑑賞ください。



①福井江太郎 左：「空」令和2年（2020）、右：「無」平成30年（2018）



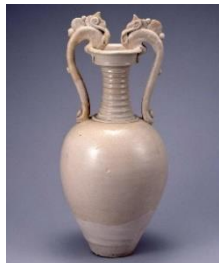
「青花龍文壺」景德鎮窯
中国・明時代 嘉靖年間（1522～1566）



②「青花紅彩龍濤文盤」景德鎮窯
中国・清時代 乾隆年間（1736～1795）



「黄地青花龍唐草文盤」
景德鎮窯 中国・明時代
嘉靖年間（1522～1566）



「白磁龍耳瓶」
中国・唐時代 7世紀



「青花龍文瓶」
韓国・朝鮮時代 19世紀

「白磁緑彩龍文鉢」景德鎮窯
中国・明時代 正徳年間（1506～1521）



「色絵赤玉雲龍文鉢」有田
江戸時代 17世紀末～18世紀初頭



「金屏風の祭典 —黄金の世界へようこそ—」開催中

会期：2023年12月17日(日)～2024年6月2日(日)

2019年にご好評をいただいた特別展「金屏風展 —狩野派・長谷川派・琳派など—」と趣向を変え、装いも新たに「黄金の世界」へお招きします。

今回は、金屏風における金の多種多様な表現に着目し、「金雲」「金銀」「金地」という3つのテーマを設け、当館収蔵のバラエティー豊かな金屏風28件を展示しております。

また特別展にあわせて、金屏風の伝統を現代につなぐ日本画家・福井江太郎氏が当館で行ったライブペインティングの作品「楽」をお披露目しています。



華道家・久保島一智氏のいけばな作品を展示中

週替わりで展示

岡田美術館のエントランスでは、華道家・久保島氏のいけばなを展示しております。2014年よりご担当いただき、本年度で9年目となりました。

草月流のモットーである「個性を尊重した自由な表現」のもと、時に流木や自作の花器を用い、美術作品から着想を得た独創性あふれる作品が来館者をお迎えしております。

くぼしま かずのり

【久保島 一智】

1983年、神奈川県生まれ。いけばな草月流師範、1級師範。海を愛する新進気鋭の華道家。

岡田美術館について

岡田美術館は2013年10月、箱根・小涌谷に開館しました。全5階、展示面積約5,000㎡という屋内展示面積としては箱根随一を誇る広大な館内に、日本・東洋の陶磁器や絵画などの美術品を常時約450点展示しています。現代日本画家・福井江太郎氏によって描かれた風神・雷神の大壁画を眺めながら楽しめる100%源泉かけ流しの足湯カフェや、季節によって表情を変える庭園を眺めながら食事ができる「開化亭」などの付帯施設もお楽しみいただけます。



【岡田美術館に関するお問い合わせ先】

岡田美術館 広報担当：高橋・山本・川村 TEL:0460-87-3931 FAX:0460-87-3934 E-mail:pr@okada-museum.com

岡田美術館 広報用画像データ貸出申込書

広報用画像をご使用の際は下記の点にご注意ください。

- *写真データの使用は本展覧会の紹介目的に限り、二次使用や改変（部分使用含む）は行わないでください。
- *ご使用后2週間以内に、当館より貸与した写真データ（以下原データという）を記録した媒体は当館に返却のうえ、保有する原データ（作業上発生したすべての原データの複製物及び複製データを含む）は消去してください。
- *web掲載の際は「画像写真の無断転載を禁じる」旨を表記してください。
- *作品写真には「岡田美術館蔵」、作者名、作品名、制作年ほか当館の指定する項目を表記してください。スペースに限りがあり、すべての記載が難しい場合は別途ご相談ください。
- *ご紹介いただく際は、本展の基本情報（日時・会場・電話番号・写真キャプションなど）の確認のため、校正を岡田美術館広報担当者までメールまたはFAXでお送りください。校正期間中は3営業日を基本として返答させていただきますので、期間に余裕をもってご送付ください。大変恐縮ではございますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- *掲載時のキャプションは、画像をお送りする際にお渡しする表記一覧をご参照ください。
- *下記素材以外の写真データが必要な場合は、別途お問い合わせ願います。

プレスリリースをご参照の上、ご希望の写真No.に✓印をお付けください。

✓	No.	掲載時のキャプション
	1	福井江太郎 左:「空」令和2年(2020)、右:「無」平成30年(2018) 岡田美術館蔵
	2	「青花紅彩龍濤文盤」景德鎮窯 中国・清時代 乾隆年間(1736~1795) 岡田美術館蔵

申し込みフォーム *フォームへの記入、もしくはお名刺の添付をお願いいたします。

貴社名			
媒体名			
ご担当者様名		TEL	
部署名		FAX	
E-mail			
ご住所	〒 -		
放送・掲載内容			
放送・掲載予定日	年 月 日	画像データ 必要期限	年 月 日
放映エリア／発行部数			
弊社社内ネットワークへの当該記事PDFの掲載可否	可 / 否	その他、掲載条件	

★プレゼント用招待券をご希望の方は、別途広報担当にご相談ください